

2019年3月期 第3四半期決算概要

2019年2月13日

千代田化工建設株式会社

目次

1. ハイライト	2
2. 業績概要	3
3. 受注高	4
4. 受注残高	5
5. 損益計算書項目	6
6. 完成工事高	7
7. バランスシート	8
8. 通期業績予想の内訳	9
9. 主要遂行中案件の現況	10
10. ゴールデンパスLNGの受注	11
11. 参考資料(経営指標)	12

1. ハイライト

- ◆ 3Q決算(10-12月)は▲195億円の赤字
 - スケジュール順守を目的としてキャメロンとタンゲーで追加コストを計上
 - 上記追加コストの回収を顧客と交渉中
- ◆ 通期予想は変更無し
- ◆ ゴールデンパスLNGプロジェクトを受注
 - 受注計上は4Q
 - 当社のスコープを設計・調達に限定
- ◆ 中期経営計画の見直しは概ね計画通り進捗

2. 業績概要

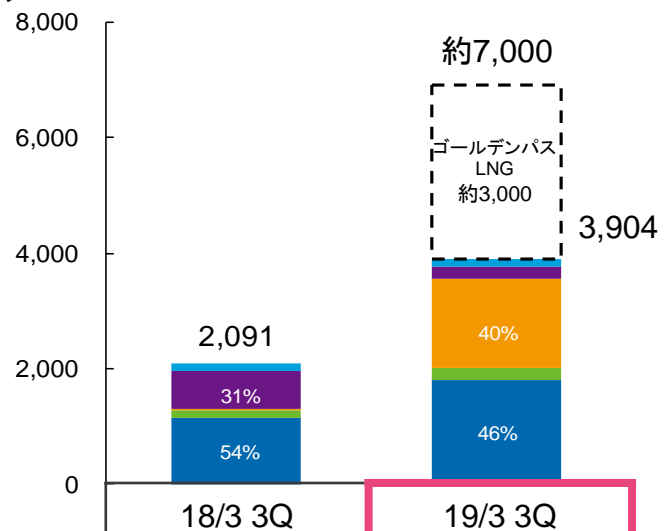
※第2四半期修正 単位:億円

	18/3 3Q	19/3 3Q	前年 同期比	伸び率	通期予想	達成率
受注高	2,091	3,904	1,813	86.7%	8,000	48.8%
受注残高	6,950	7,281	331	4.8%		
完成工事高	3,859	3,061	△799	△20.7%	4,000	76.5%
営業利益	△88	△1,078	△989	—	△865	—
経常利益	△84	△1,070	△986	—	△865	—
純利益*	52	△1,282	△1,332	—	△1,050	—
為替レート	113円/\$	111 円/\$			修正想定レート 115 円/\$	

*親会社株主に帰属する四半期純利益

3. 受注高

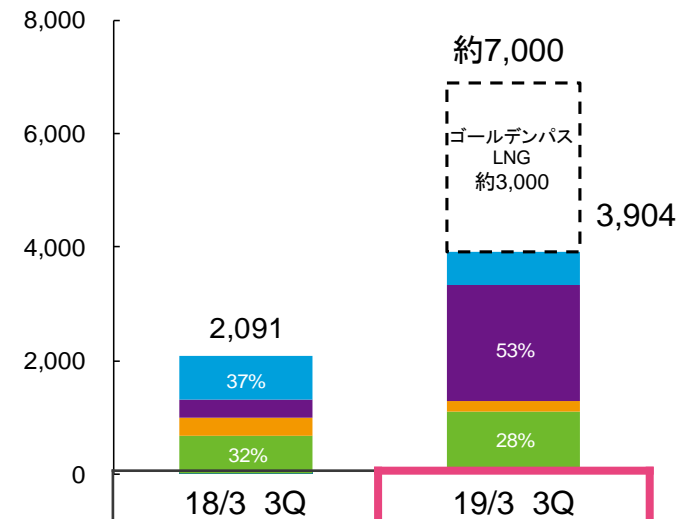
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	148	136
■ アジア・オセアニア	654	204
■ 北中南米	22	1,554
■ その他	135	212
海外 合計	959	2,106
国内 合計	1,132	1,798

<分野別>

単位：億円



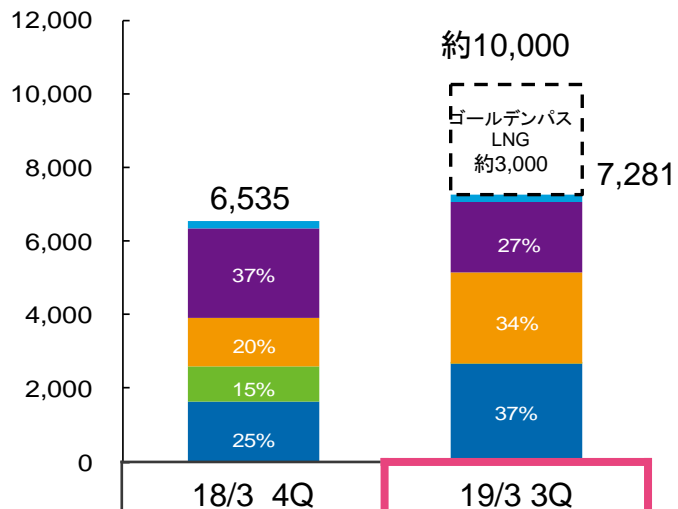
エネルギー	■ LNG・その他ガス	774	561
	■ 石油・石油化学・金属	333	2,060
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	305	181
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	679	1,102

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	エチレン(米国)、 ゴールデンパスLNG(4Qに計上)		ヤマルLNG追加工事
国内			バイオマス発電、蓄電池システム建設

4. 受注残高

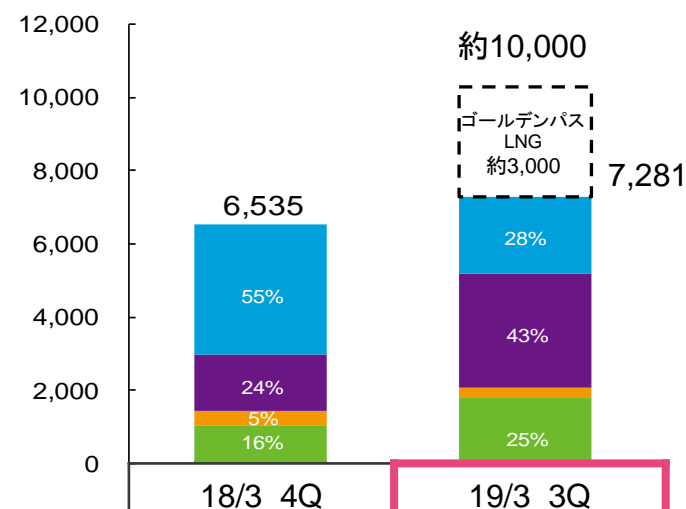
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	192	196
■ アジア・オセアニア	2,423	1,950
■ 北中南米	1,310	2,453
■ その他	978	2
海外 合計	4,903	4,600
国内 合計	1,632	2,681

<分野別>

単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	3,566	2,079
	■ 石油・石油化学・金属	1,550	3,125
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	361	284
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	1,058	1,793

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	エチレン(米国)、 ゴールデンパスLNG(4Qに計上)	キャメロンLNG、タングーLNG	フリーポートLNG
国内			バイオマス発電、蓄電池システム建設、 メガソーラー、石化案件

5. 損益計算書項目

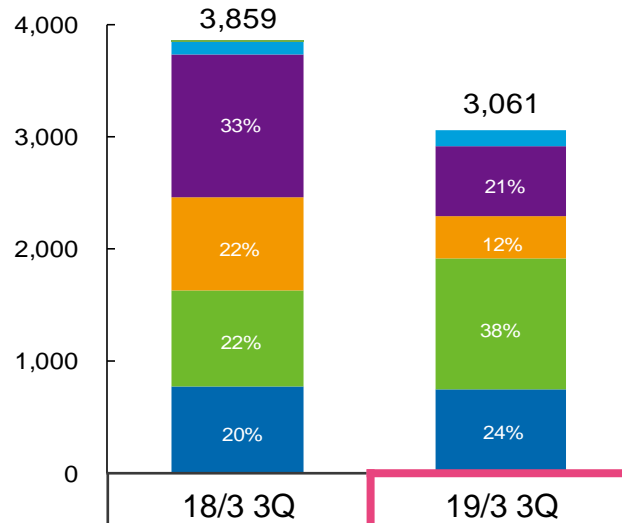
単位：億円

	18/3 3Q	19/3 3Q	前年同期比	通期予想
完成工事高	3,859	3,061	△799	4,000
完成工事総利益	63 1.6%	△942 △30.8%	△1,004 △32.4pt	△680 △17.0%
販売費及び一般管理費	△151	△136	15	△185
営業利益	△88 △2.3%	△1,078 △35.2%	△989 △32.9pt	△865 △21.6%
営業外損益	4	7	3	0
経常利益	△84 △2.2%	△1,070 △35.0%	△986 △32.8pt	△865 △21.6%
特別損益・税金・非支配株主に帰属する純利益	136	△211	△347	△185
純利益*	52 1.3%	△1,282 △41.9%	△1,332 △43.2pt	△1,050 △26.3%

*親会社株主に帰属する四半期純利益

6. 完成工事高

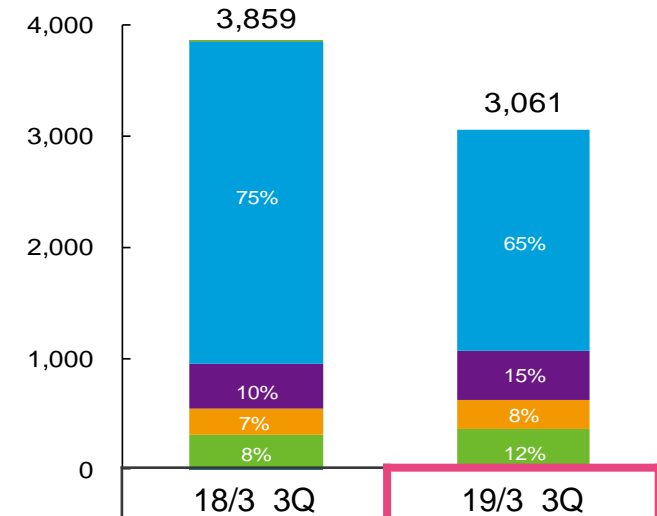
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	122	138
■ アジア・オセアニア	1,280	634
■ 北中南米	830	375
■ その他	857	1,168
海外 合計	3,089	2,315
国内 合計	770	746

<分野別>

単位：億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	2,907	1,995
	■ 石油・石油化学・金属	413	442
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	230	258
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	309	366

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	ヤマルLNG		イクシスLNG、キャメロンLNG、フリーポートLNG、エチレン(米国)

7. バランスシート

単位：億円

	18年3月末	18年12月末	増減		18年3月末	18年12月末	増減
【流動資産】	3,745	3,434	△310	【流動負債】	2,478	3,270	792
現金及び預金等 *1	1,040	581	△460	営業負債三勘定 *4	2,239	2,613	374
営業資産三勘定 *2	928	1,051	123	工事損失引当金	33	434	401
未収入金	420	597	178	その他	206	223	17
JV持分資産 *3	1,314	1,155	△159	【固定負債】	131	187	56
その他	43	51	8	長期借入金	100	159	59
【固定資産】	459	332	△127	その他	31	28	△3
有形固定資産	121	116	△5	【純資産】	1,594	309	△1,285
無形固定資産	57	50	△7	株主資本	1,561	259	△1,302
投資等	281	165	△116	その他	33	50	17
【資産】	4,203	3,766	△437	【負債・純資産】	4,203	3,766	△437
				【自己資本】	1,576	290	△1,286
				【自己資本比率】	37.5%	7.7%	△29.8pt

【注】

- *1 現金及び預金等＝現金預金＋有価証券（譲渡性預金等）
- *2 営業資産三勘定＝受取手形・完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定＝支払手形・工事未払金＋未成工事受入金

8. 通期業績予想の内訳

※第2四半期修正

単位: 億円

	18年3月期 実績	19年3月期 予想	前期実績比
受注高	3,012	8,000	4,988
海外	1,495	6,000	4,505
国内	1,517	2,000	483
完成工事高	5,109	4,000	△1,109
海外	4,011	3,000	△1,011
国内	1,098	1,000	△98
完成工事総利益	86	△680	△766
販売費及び一般管理費	△209	△185	△24
営業利益	△123	△865	△742
営業外損益	22	0	△22
経常利益	△101	△865	△764
特別損益・税金・ 非支配株主に帰属する当期純利益	165	△185	△350
純利益*	64	△1,050	△1,114

*親会社株主に帰属する当期純利益

9. 主要遂行中案件の現況

プロジェクト	フリーポート LNG		キャメロン LNG	タンゲー LNG
主要顧客	Freeport LNG		Cameron LNG LLC	BP Berau
JVパートナー	第1,2系列	第3系列	McDermott	Saipem、Tripatra、SAE
	当社グループはサブコントラクターとして参画			
建設地	米国テキサス州		米国ルイジアナ州	インドネシア共和国西パプア州
契約形態	Lump sum		Lump sum	Lump sum
生産能力	1,390万トン (3系列)		1,350万トン (3系列)	380万トン (1系列)
契約日	FY2013 Q3	FY2014 Q4	FY2013 Q4	FY2016 Q2
工事進捗率	約95%	約90%	約90%	約50%
現況 (12月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> 当社グループは第1、2系列にはサブコントラクターとして参画。 第3系列は33%のシェアをもつジョイントベンチャーパートナーとして参画。 第1、2系列の進捗は約95%、第3系列は約90%を達成。 約7,000人の労働者が建設工事に従事している。 		<ul style="list-style-type: none"> 全体の進捗率は約90%に達し、昨年合意したスケジュールに基づき進行中。第1系列の完成を目前に迎えている。 約9,000人の労働者が建設工事に従事。 第1系列の完成に向けた作業員の集中動員により3Qでも追加コストが発生。 当該コストは顧客から回収する計画。 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客スコープである浚渫工事で大幅な遅れが発生。 スケジュール順守のための艇入れ費用を追加コストとして今期計上。 上記費用の回収を顧客と交渉中。

10. ゴールデンパスLNGの受注

顧客 : 米国Golden Pass Products社
<QP(70%) / ExxonMobil(30%)のJV>
建設予定地 : 米国Texas州Sabine Pass
JVパートナー : Zachry / McDermott
生産能力 : 1,560万トン(3系列)
運転開始予定: 2024年



- ◆ 当社のスコープを設計・調達に限定
- ◆ 工事は熟練の労働者を多数抱え、テキサス州において豊富な工事实績を有するZachry社とMcDermott社が担当
- ◆ この両社が労働者の生産性等、現地建設関連のリスクの責任を負う

11. 参考資料(経営指標)

	15年 3月期	16年 3月期	17年 3月期	18年 3月期	19年 3月期予想
完成工事総利益率(%)	9.5	6.8	6.3	1.7	△59.7
完成工事高販管費率(%)	5.0	4.2	3.7	4.1	4.6
完成工事高営業利益率(%)	4.5	2.6	2.6	△2.4	△21.6
完成工事高経常利益率(%)	4.6	2.6	△0.5	△2.0	△21.6
完成工事高当期純利益率(%)	2.3	0.6	△6.8	1.3	△26.3
総資産経常利益率<ROA>(%)	4.5	3.1	△0.6	△2.3	
自己資本当期純利益率<ROE>(%)	5.5	1.7	△23.1	4.1	
一株当たり当期純利益<EPS>(円)	42.6	13.0	△158.8	24.9	
一株当たり純資産<BPS>(円)	796.9	772.9	599.8	608.4	
自己資本比率(%)	40.0	37.9	33.7	37.5	
流動比率(%)	151.0	146.3	141.2	153.0	
固定比率(%)	34.5	36.6	23.2	25.6	
負債純資産倍率<DER>(倍)	0.05	0.05	0.07	0.06	

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】
千代田化工建設株式会社
IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734

<https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

